

歯科医療の専門性に関するワーキンググループ（第4回）
平成28年3月24日（木）

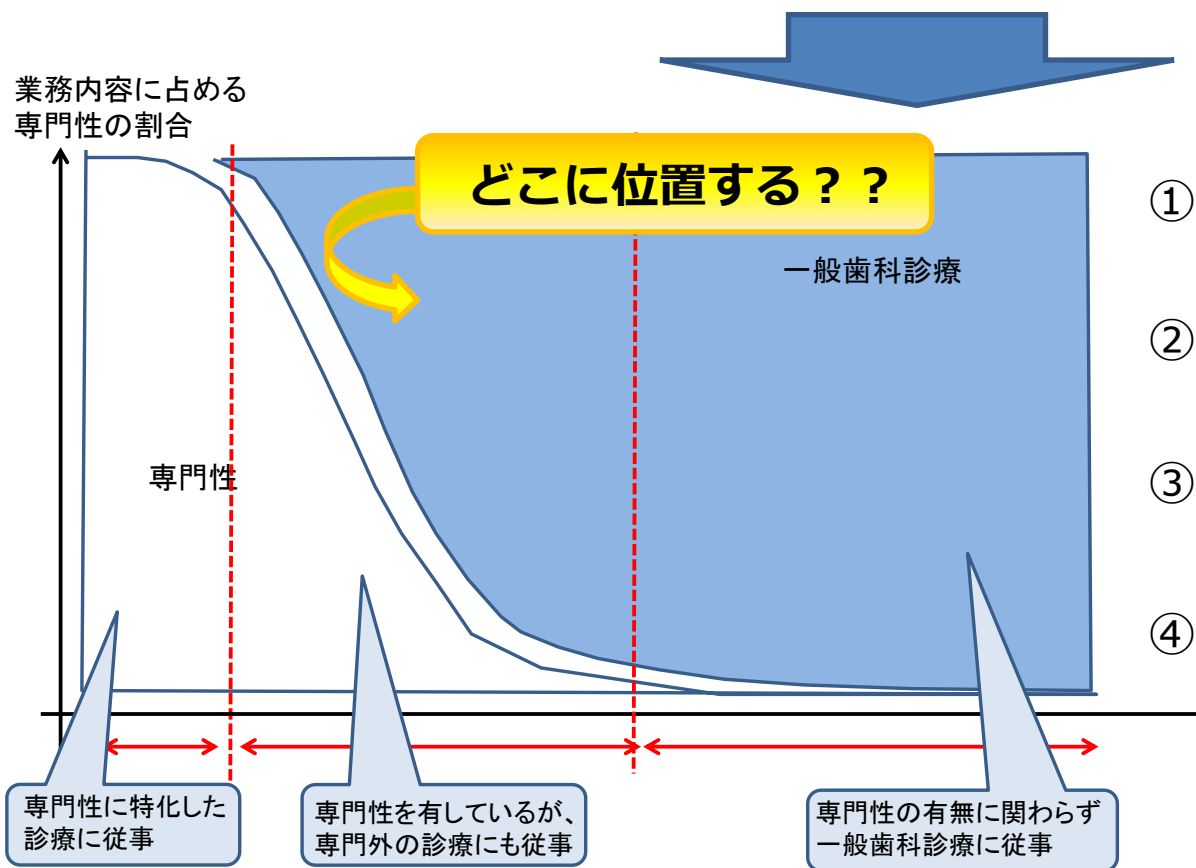
資料 2

歯科医療の専門性に関するワーキンググループ（第3回）
平成27年12月18日（金）参考資料1（抜粋）

医師における総合診療医に 相当する歯科医師

1. そもそも必要か否か？

2. 仮に必要であるならばどのような枠組みとなるか



- ① 地域包括ケアの中で活躍できる歯科医師??
- ② ハイリスク型患者に対応できる歯科医師??
- ③ 医療安全、倫理、感染対策を徹底している歯科医師??
- ④ かかりつけ歯科医師??

新しい医科の専門医の仕組みでは・・・

総合診療専門医 コア・コンピテンシー

- 1・人間中心の医療・ケア
- 2・包括的統合アプローチ
- 3．連携重視のマネジメント
- 4・地域志向アプローチ
- 5・公益に資する職業倫理規範
- 6・診療の場の多様性

新しい医科の専門医の仕組みでは・・・

「総合診療専門医」が必要と考えられる分野

- 人口減少地域で、医師一人で多くの科の診察を行わなければならない地域
- 病院などで、特定の臓器や疾患に限定することなく幅広い視野で患者を診る医師が必要であるケース
- その他



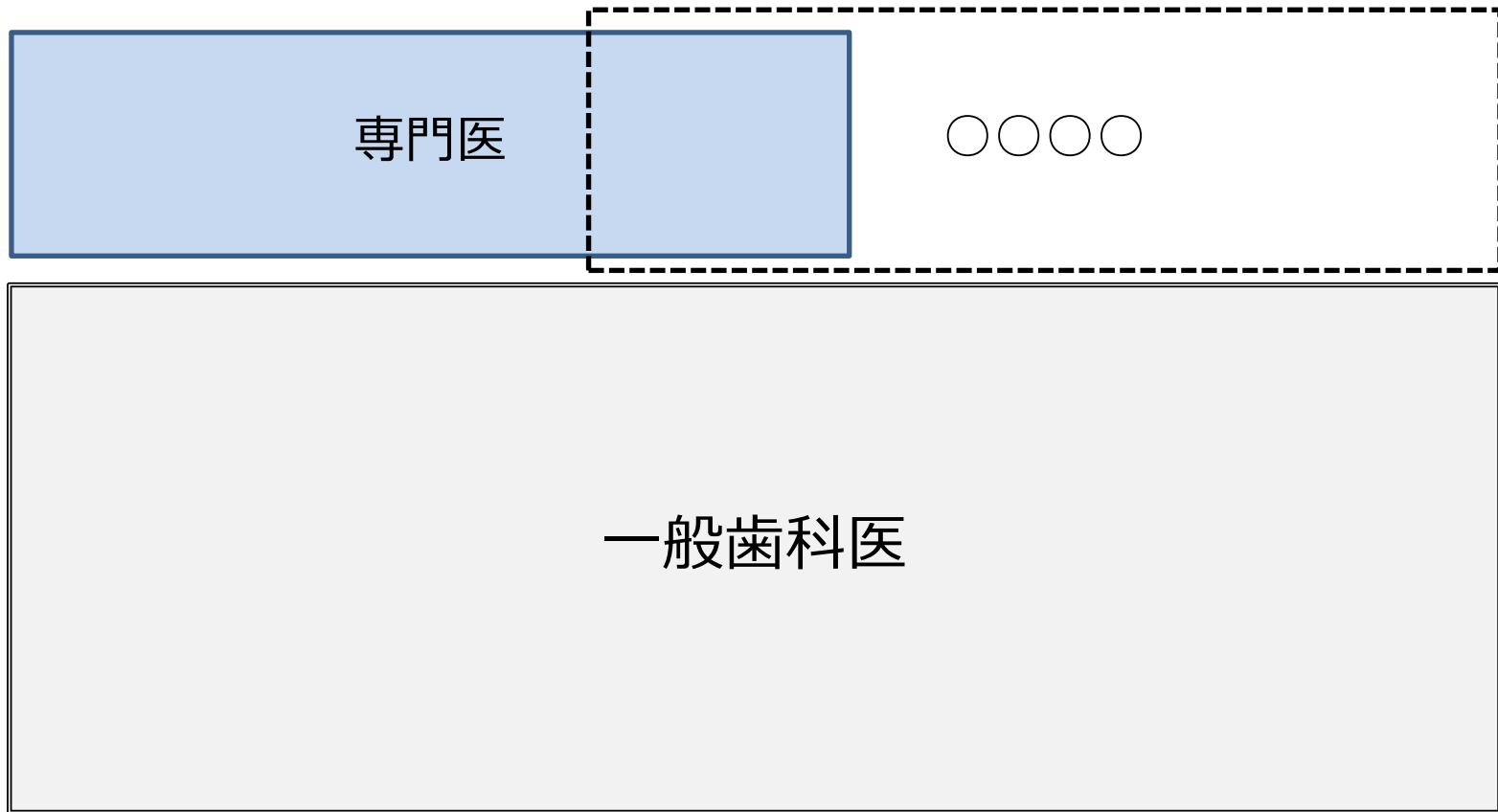
- 目標は、国民にとって安心・安全な医療提供体制の構築



②-1 医師における総合診療医に相当する歯科医師の必要性についてどう考えるか？

例 1

イメージ図



例 2

イメージ図

